

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2015/12/2

第 23 号

「とどろき利治」氏の必勝に向けて、力合わせを確認！

シニアクラブ第 4 回総会を開催（11/24）



基幹労連退職者の会第 4 回総会が、11 月 24 日（火）愛知県豊橋市において、総会構成員である 35 県本部中 33 県本部の退職者組織の代表、シニアクラブ本部役員に加え、来賓、基幹労連中央本部役員、県本部事務局長の参加を得、合計約 100 名で盛大に開催されました。

総会では、広島県本部退職者連絡会の中村会長を議長に選出し、宮園会長からは「組織の拡充・活動の強化、参議院議員選挙の必勝が今期最大の課題である」との挨拶がありました。

組織の拡充・活動の強化がこれからの課題

総会の審議では、昨年 10 月の第 3 回総会以降の活動経過と決算・監査の報告承認を受けるとともに、各地方ブロックを代表して 6 つの県本部退職者の会から、それぞれの活動報告が行われました。決定した 2016 年度の活動計画の特徴点としては、①全国に退職者組織ができたことを踏まえ、今後は組織の拡大、運営の充実を図っていくこと、②活動の前進に向け、来春に地方ブロック懇談会を開催すること、③退職者連合の地方活動に対しても各県の実情に即した内容で連携していくこと、④各種選挙に基幹労連と連携した取り組みを進めること、とりわけ 2016 年 7 月の参議院比例代表選挙の「とどろき利治」氏の必勝に向けて取り組むこと、などです。

また、第 2 期の役員を選任では、操谷基幹労連副委員長から「今しばらく現役員体制の方々を中心にして運営をお願いしたい」との提案があり、宮園会長以下、多くは継続選任されましたが、三役では、渡部智副会長、田中利夫副会長が退任され、新たに江畑健一副会長を選任しました。また、新たに衆議院議員の高木義明氏に顧問として就任していただきました。



【議長 広島県退職者連絡会中村会長】

参院選「とどろき」の得票数が、目標を上回る実効ある取り組みを

宮園会長の挨拶（要旨）



昨年末の時点で、全ての県本部に退職者組織を結成することを最優先課題として活動を推進し、その目標を達成することができたが、これからは組織、活動の充実が課題である。

具体的な取り組みとしては、①単組・支部の退職者で構成している県本部は、その構成組織を増やすこと、②県本部役員 OB で構成している県本部は、単組・支部役員経験者にまで会員を増やすこと、をお願いする。

「活き活きと安心して暮らせる社会の実現」に向け、中央・地方の退職者連合の活動に積極的に参加し、その役割・責任を果たしていく。

来夏の参議院議員選挙は極めて重要な選挙であり、「とどろき利治」の捲土重来、「広島柳田」「神奈川の金子」の勝利を何としても果たさなければならない。各組織で目標を上回る実効ある取り組みを要請する。

連合会長に基幹労連出身の神津会長が就任した。連合会長を出している産別として恥ずかしくない結果を出さねばならない。シニアクラブもオール基幹労連の一員として精一杯の支援をしていく。

オール基幹労連で「壁」を突破していきたい

基幹労連工藤委員長の挨拶（要旨）

シニアクラブの活動が年々充実し、基幹労連の活動にご支援をいただいている。また、現在は、政策実現のためのカード展開に協力いただき、感謝申し上げます。

基幹労連の現在の課題は、安全・衛生対策の強化、労働政策の強化、政策実現力の強化である。デフレからの脱却、全体の底上げ、来春闘では賃金政策の実現を通して社会の好循環の実現を図っていく決意である。安倍政権は格差拡大の政策を進めている。良質な雇用を生み出し、働く場を強くすることが一番大切だ。

来年は基幹労連にとって、極めて重要な年となる。参議院選挙では退職者の会の皆様の力を是非とも貸していただき、オール基幹労連で「壁」を突破していきたい。連合会長を出している組織としての責任がある。



雇用の安定なくして社会保障制度の安定なし

退職者連合の阿部会長の挨拶（要旨）

退職者連合として組織の拡大が最大のテーマである。とりわけ、民間産別の組織の拡大に取り組んでいる。政策要求では連合と密接に協議を重ね、一体となった活動を展開している。昨年から今年にかけて、労働法制、安法制などの行動を連合と一緒に取り組んできた。雇用の安定なくして社会保障の安定なし。安倍政権は引き続き労働法制の改悪を企図しているが、社会保障制度を守るためにも反対の取り組みを進めていく。安法制に関し、法律は制定したが憲法違反であることに変わりはない。このまま許しておくわけにはいかない。そのためにも次の参議院選挙が重要だ。とどろき利治氏は、私の出身の林野の政策要求を支援していただいた経過もあり、一部、地域で応援させていただいている。退職者連合としても、連合と一体となって参議院議員選挙に取り組んでいきたい。



とどろき利治氏のメッセージ

総会のご盛会をお慶び申し上げます。

現在私は、来年夏の闘いに向け、全国の仲間、OBの皆様の所に出向いてご理解と、ご支援のお願いをさせていただいています。私は、諸先輩から引き継いできた夢と希望のある「ものづくり日本」を、次世代に引き渡す責務があると思っています。そして、安心して暮らせる社会を築くため全力で頑張ります。皆様のご指導・ご支援を心からお願いします。

代表報告をいただいた各県本部役員



左から 佐賀県本部桑原事務局長



香川県本部松本会長



大阪府本部小林副会長



左から 愛知県本部飯田会長



千葉県本部野村会長



山形県本部佐藤副委員長

第2期のシニアクラブ役員体制です

(役職・50音順)

会 長	宮園 哲郎	新日鐵住金労連
副会長	江畑 健一(新)	三菱マテリアル総連
副会長	西澤 昇治郎	IHI 労連
事務局長	小栗 啓豊	JFE スチール労連
副事務局長	田中 勉	三井造船労連
幹 事	兼子 昌一郎(新)	JFE スチール労連
幹 事	児玉 洋二	新日鐵住金労連
幹 事	斎藤 敏郎	住友重機械労連
幹 事	澤田 和男(新)	IHI 労連
幹 事	瀧澤 健二	JFE スチール労連
幹 事	船木 孝治	DOWA 労連
幹 事	米内 顕二	三菱重工労組
幹 事	渡辺 三郎	住友重機械労連
会計監査	中里 良直	大同特殊鋼労連
会計監査	吉沢 勇次	基幹労連中央執行委員
顧 問	高木 義明(新)	衆議院議員(三菱重工労組)
参 与	操谷 孝一	基幹労連副委員長

～ 参院選・紹介者カードの取り組みにご協力をお願いします ～

現在、基幹労連は、OB・退職者の皆様にも「とどろき利治」必勝に向けて、紹介者カードの取り組みを展開しています。

すでにご協力の要請があり、取り組みを進めておられる組織、これから取り組みを計画している組織、それぞれ実態に即した形で結構ですので、取り組みへのご協力をよろしくお願いします。

基幹労連とシニアクラブ共同のアピール

基幹労連退職者の会としては、基幹労連と一体となって参議院議員選挙に取り組んでいます。この度、両者の代表連名で以下(次ページ)のアピール文を配信しました。

OB・退職者のご家族の皆様のご理解とご協力をお願いします。

OB・退職者とご家族の皆様へ

基幹労連の政策実現の取り組みに、ご理解とご協力をお願いします

(安心できる社会をめざして)



私たちにとって最も身近で大切な、年金・医療・介護などの社会保障制度が揺らいでいます。財源不足が大きな要因ですが、見落としてはならないのは、2,000万人にも及び非正規雇用や低賃金で働く人たちが、各種社会保障制度に貢献しそしてその保障を享受できない実情にあることです。高齢化が進めば、年金・医療・介護などの費用がかさむのは当然です。社会保障制度を中・長期的

に維持・継続させていくためには、何よりもまず雇用の安定、暮らしの安定をはかり、より多くの人によって社会保障制度を支えていかなければなりません。しかし、政府は、不安定雇用や低賃金労働を助長するような労働法制の改悪・変質をすすめながら、各種社会保障給付の引き下げと、高齢者の負担増によって収支のバランスを図ることに腐心しています。

基幹労連は、政策実現の取り組みにより社会保障制度改革について、退職された方々とも連携し、現役・高齢者はもとより、子や孫の世代も安心して働き、生活できる社会の実現に向けて、運動を進めていきます。そのために、至近3年間において基幹労連の中央、地方に「退職者の会」を結成し、構成組織の企業を退職された方々が集うことのできる場をつくってきました。この「退職者の会」の充実を図りながら、連合や、労働福祉団体、日本退職者連合とも連携して「安心社会の実現」をめざしていきます。

(OBとして基幹労連政治顧問「とどろき利治」氏とともに政策実現を！)

安心社会実現のためには、政治の力が欠かせません。

基幹労連は、基幹労連に集う組合員の産業・企業の発展を期す産業政策、そして高齢者に関わる課題を含めた全ての世代の社会保障制度、税制などの改善に向けた政策制度の実現をめざし、基幹労連政治顧問である「とどろき利治」氏を先頭に積極的に取り組んでいます。基幹産業の現場出身の「とどろき利治」氏は、参議院議員を1期6年経験し、政治の場で力を発揮できる働く仲間の代表です。

基幹労連「退職者の会」としても、基幹労連の産業政策・政策制度を熟知し、我が産業OBの諸課題にも精通し、働く者の思いを大切に「とどろき利治」氏に、安心社会実現の取り組みの先頭に立って活躍してもらうことを期待しています。しかし、支援の輪はまだまだ小さく、「とどろき利治」氏をもっと知ってもらう必要があります。

是非、OB・退職者の皆様には、ご家族を含め、基幹労連組合員と我が産業OB、そしてものづくりの仲間の生活の安心を、誠心誠意追求する「とどろき利治」氏の政策に対するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

基幹労連中央執行委員長 工藤 智司

基幹労連退職者の会会長 宮園 哲郎

奨学金問題解決の署名活動にご協力をお願いします

退職者連合は、中央労福協の要請に基づいて奨学金問題の解決を求める署名活動を展開しており、基幹労連シニアクラブの各退職者組織にも地方の退職者連合組織から支援の要請が行われています。

大学の学費高騰・家計収入の減少で、現在、2人に1人が奨学金を利用していますが、不安定雇用や低賃金で「返したくても返せない」という状況に追い込まれている若者が増えています。「結婚できない、子供ができない、社会保障の担い手がなくなる」状況では社会保障制度は崩壊してしまいます。持続可能な社会にするためにも、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

若者の学びと成長を社会全体で支えよう!

変えよう! 奨学金 若者を苦しめる 奨学金問題の解決を!

署名活動 実施中

給付型奨学金制度の導入と 無理のない返済制度を!

労働者福祉中央協議会